



南部町立南部中学校 学校だより 第14号

チーム南部中

令和2年10月12日(月)
校長 望月和彦

峡南地区新人体育大会

10月1日(木)3日(土), 峡南地区新人大会が開催されました。運動部は3年生が夏の総体で引退し, 1・2年生の新チームにとって初めての公式戦でした。初日, 私は市川中学校の会場長だったので, 男子バレーボール部の試合しか応援することができませんでしたが, 2日目は, 富沢球場の野球, 身延中での男子ソフトテニス団体戦, 六郷中での女子バレーボール, 利根川公園の女子ソフトテニス団体選を応援することができました。初日の男女バスケットボールの試合には内田教頭が応援に行きました。感染症対策のために, 生徒のご家族には残念ながら観戦を控えてもらいましたが, 応援



してくれている家族や地域の方々, 激励会を開いてくれた3年生や学校の仲間の気持ちを背負って精一杯戦ってくれたと思います。結果は下のとおり, 優勝, 準優勝など輝かしい結果を残した部もあれば, 惜敗した部, 完敗した部もありました。女子バスケは1年生だけのチームだったり, 男子ソフトテニスは通常6人の団体戦を5人で戦ったり, 不利な状況で戦った部もありましたが, どの会場でも本校の選手たちは仲間と力を合わせ, 精一杯プレーし, 仲間を励まし, あいさつや礼儀, マナーの面でも, 南部中の代表として立派に戦い, 行動していました。県大会への出場権を得たチームは県大会に向けて, その他のチームは春の選手権大会に向けて, 技術面, 精神面, さらにチームワークでもレベルアップして欲しいと思います。

峡南地区新人体育大会の結果

野 球	A パート決勝で増穂中に 10-3 (コールド) で勝利し, 「パート優勝」 → 県大会へ
男子バレーボール	三珠中, 市川中ともに 2-0 で勝利し, 「優勝」→ 県大会へ
女子バレーボール	予選リーグで市川中, 六郷中に勝利し, 準決勝で三珠中に 2-0 で勝利, 決勝は増穂中に 0-2 で敗退し, 「準優勝」→ 県大会へ
女子ソフトテニス	個人戦: 遠藤・望月紗組が「 第3位 」→ 県大会へ 2組が2回戦進出, 3組は初戦敗退 団体戦: 身延中, 六郷中に勝利し, 市川中に敗退, 準決勝で増穂中に敗退 し, 3位決定戦で市川中に勝利。「 第3位 」→ 県大会へ
男子ソフトテニス	個人戦: 2組出場するも初戦敗退。 団体戦: 市川中, 身延中, 早川中と対戦し, 3敗。
男子バスケットボール	市川中と増穂中と対戦し, 2敗
女子バスケットボール	増穂中と市川中と対戦し, 2敗。



教育課程到達度確認検査と「蒙軒塾」

輝城祭が終わり、3年生は進路選択に向けて最も大切な時期になります。自分にふさわしい進路を選択するための、学力面での大きな資料となるのが、「教育課程到達度確認検査」（教達検）です。毎年2回行われますが、その第1回が10月6日（水）に行われました。すでにテスト直しを終え、結果はすでにわかっていると思いますが、点数はもう変えられません。教達検は入試ではないので、高校の可否には関係ありません。今の学力でどこの高校を受験したら良いかを定める判断材料の一つにすぎません。今回、良い点を取っても希望校に合格できるとは限りません。希望校に合格したければ、できなかったところを入試までにできるようにしておくことが大切です。今回の教達検で思うような結果が出せず、自信を失った人は、11月12日に行われる第2回教達検で目標とする結果を残すことです。まだ、時間はあります。最大限がんばってほしいです。

さて本校では、受験勉強に力を入れている3年生を、3年部職員や教科担当を中心に、学習支援やサポートを行っているところですが、放課後は部活動指導や他の業務のため、なかなか学習支援ができない現状があります。そこで、コミュニティ・スクールの学校支援地域本部が力を貸してくれることになりました。地域コーディネーターである田村勝彦先生が、教員OBの先生方に呼びかけ、放課後、3年生の受験勉強をサポートしてくれることになりました。南部中の歴史にあやかり「蒙軒塾」と名づけました。第1回目は9月30日。塩沢在住の田村勝彦先生と内船在住の森田和人先生が講師として、蒙軒ホールで放課後の1時間3年生希望者の受験勉強をサポートしてくれました。今後も日程を調整しながら、「蒙軒塾」を開催していく予定です。「蒙軒塾」の講師には、お二人以外にも町内の教員OBの方々も立候補してくださっています。3年生には、講師の方々にも感謝しながら、受験勉強に力を注いで欲しいと思います。



いよいよ明日、3年生は修学旅行、2年生は県内めぐりへ出発！

新型コロナのために実施日を半年延ばし、実施も危ぶまれてきた修学旅行ですが、様々な検討を重ね、可能な感染症対策を考えながら、旅行方法もより安全な形に変更し、3年生はもちろん、1・2年生も教職員も、ご家族も感染予防に努め、国や南部町の大きな支援を受けて、やっと、やっと、やっと…明日、当日を迎えます。2泊3日にはなりませんが、たくさんの方々の修学旅行に行かせてやりたいという思いに感謝しながら、3年生とともに修学旅行に行きたいと思いません。2年生は、教頭先生を団長に1泊2日で県内めぐりに出かけます。美術館・文学館・博物館等を見学し、愛宕山少年自然の家に宿泊します。2・3年生には、第一は「安全に」、次に「楽しく」、そして「心に宝物として残る修学旅行・県内めぐり」にしてきて欲しいと願います。引率教職員はその目標を全力でサポートしてきます。